

【 住 民 用 】

ごみの減量・資源化に関するアンケート調査ご協力をお願い

日ごろより、町政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本町では、ごみの減量・資源化や適正なごみ処理を進めるため、令和2年3月に令和2年度から令和16年度までを計画期間とする「一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

今年度、この計画が策定から5年目を迎えるため、これまでの評価を行うとともに、今後の施策の検討を行い、計画を改定する必要があります。

そこで、住民のみなさまを対象とした、ごみの減量・資源化などに対するアンケートを実施し、計画策定の参考とさせていただくことといたしました。

お忙しいところお手数ですが、アンケートの趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年9月 島本町長 山田 紘平

○ 調査対象

町内在住の18歳以上を対象として、1,000人のかたを無作為に抽出しました。

○ 記入にあたってのお願い

- 1 アンケートへのご記入は、封筒のあて名ご本人にお願いしておりますが、質問の内容によっては、ご家族の中で買い物やごみ出しを主に行っているかたとご相談していただいても結構です。
- 2 質問をお読みになり、あてはまる番号に○をつけてください。
- 3 質問の中には、1つに○を付けるもの、複数に○を付けるものなど様々な回答がありますので、ご注意ください。
- 4 質問で「その他」をお選びになった場合は、() に具体的にその内容をご記入ください。
- 5 このアンケートや返信用封筒には、氏名や住所を記入していただく必要はありませんので、率直なお考えをお答えください。

○ 個人情報の取扱いについて

このアンケートは、無記名でご回答いただくものです。
また、回答はすべて統計的に処理し、個々の回答が公表されることはありません。

○ 回答方法

次のどちらかの方法で回答してください。

1 インターネットによる回答

インターネットでアンケートの回答ができます。

令和6年9月30日（月）までに、スマートフォンなどで

右の二次元コードを読み込むか、パソコンなどで

次のアドレスにアクセスしてください。

URL <https://questant.jp/q/056RN2RM?id=test002>



2 郵送による回答

アンケート用紙に回答をご記入いただき、令和6年9月30日（月）までに

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

◎ ご不明な点などがありましたら、下記までお問合せください。

【調査の趣旨に関するお問い合わせ】

島本町 都市創造部 環境課

〒618-8570 大阪府三島郡島本町桜井二丁目1番1号

TEL：075-962-2863（直通）

FAX：075-961-6298

【回答方法、集計方法などに関するお問い合わせ】

株式会社環境技術研究所（担当者：阪根）

TEL：03-5821-6912

FAX：03-5821-6913

2 ごみの分別、出し方について

質問6 ご家庭でのごみの分別についてお聞きします。【回答1つ】

1. 分別を守っている
2. 分別区分をほぼ守っている
3. あまり分別していない
4. 全く分別していない

質問7 質問6で答えたその理由を教えてください。

質問8 ごみの収集頻度についてお聞きします。ごみの分別区分ごとにあなたが考える収集頻度に○をつけてください。【回答各1つ】

	1. 現状でよい	2. 減らしてもよい	3. 増やしてほしい
【燃えるごみ】	1	2	3
【空き缶】	1	2	3
【危険・有害ごみ等】	1	2	3
【古紙】	1	2	3
【古布】	1	2	3
【ペットボトル】	1	2	3
【空きびん・ガラス】	1	2	3
【不燃等ごみ】	1	2	3

質問9 次のごみについて、どのように出しているかお聞きします。

種類ごとの出し方に○をつけてください。【複数回答可】

	1. 燃えるごみ	2. 空き缶・危険ごみ・有害ごみ	3. 古紙・古布・ペットボトル	4. 空きびん、ガラス	5. 不燃等ごみ	6. 資源集団回収	7. スーパーなどの店頭回収	8. その他
【食品トレイ】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【缶類】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【ダンボール】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【新聞】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【チラシ】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【雑誌類】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【書籍】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【牛乳やジュースの紙パック】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【雑がみ(お菓子の紙箱や包み紙、ティッシュの箱など)】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【衣類】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【ペットボトル】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【ペットボトルのキャップ】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【レシート】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【プラスチック容器(シャンプー、洗剤、調味料などの容器)】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【電子タバコ本体】	1	2	3	4	5	6	7	8()
【充電式電池使用小型家電(スティック掃除機・ワイヤレスイヤホンなど)】	1	2	3	4	5	6	7	8()

質問 10 現状よりも細かい分別が必要と思われるごみがありましたら、ご記入ください。
(例えば、プラスチック製容器包装、その他プラスチック製品、布団など)

質問 11 質問 10 で答えたごみについて、「有料」の場合でも、細かい分別が必要とされますか。

1. 思う
2. 思わない
3. その他 ()

質問 12 あなたが普段使われているごみ集積所についてお聞きします。【複数回答可】

1. 他地区からの持込がある
2. 指定日・時間外の排出がある
3. 不法投棄がある
4. 分別されていないごみの排出がある
5. 不潔である(カラスや猫などが荒らす)
6. 家庭ごみ以外の事業系ごみの排出がある
7. 特に問題はない
8. その他 ()

質問 13 一人暮らし高齢者などごみ出しに困難をかかえるかたの増加により、戸別収集を求める声が増加しています。そういったかた向けの戸別収集についてどう思いますか。
【回答1つまで】

1. 一人暮らし高齢者などごみ出しに困難をかかえるかたに対して、
無償での戸別収集が必要だと思う
2. 一人暮らし高齢者などごみ出しに困難をかかえるかたに対して、
有償での戸別収集が必要だと思う
3. 一人暮らし高齢者などごみ出しに困難をかかえるかたに対して、
戸別収集が必要だと思わない
4. どちらともいえない
5. その他 ()

質問 18 あなたがお住まいの地域で資源集団回収が行われているかお聞きします。

【回答 1 つ】 ※資源集団回収とは、自治会や子ども会などの団体と登録業者が実施する資源物の回収ことです。

1. 資源集団回収が行われている →質問 19 へ
2. 資源集団回収は行われていない →質問 20 へ
3. わからない

質問 19 質問 18 で「1. 資源集団回収が行われている」と回答したかたにお聞きします。資源集団回収に参加していますか。【回答 1 つ】

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. 参加していない

質問 20 質問 18 で「2. 資源集団回収は行われていない」、「3. わからない」と回答したかたにお聞きします。お住まいの地域で資源集団回収に取り組まれていれば参加しますか。【回答 1 つ】

1. いつも参加したい
2. 時々参加したい
3. 参加しない

質問 21 資源物の回収のあり方についてお聞きします。【回答 1 つ】

1. 資源集団回収だけで良い
2. 町の回収（行政回収）だけで良い
3. 資源集団回収と町の回収（行政回収）の両方が良い
4. その他（)

質問 22 ごみの減量やリサイクルについて事業者に望むことについてお聞きします。

※ ここでいう事業者とは、スーパーやコンビニエンスストアなどの店舗、物を作っている企業などのことを指します。

【複数回答可】

1. 再生品の価格を下げ、品揃えを増やして欲しい
2. 過剰包装をやめ、簡易包装に努めて欲しい
3. 再利用・資源化しやすい製品を作り、販売して欲しい
4. 製品が長く使えるよう修理や補修の体制を整えて欲しい
5. 使い捨て容器包装ではない売り方の選択肢を増やして欲しい
(リターナブル容器や持参容器への対応など)
6. 事業者自らがより積極的な資源回収をして欲しい
7. 使用済み製品の回収まで事業者が責任を持って欲しい
8. その他（)

質問 23 ごみの減量を進めるため、次のうち、あなたが最も必要と思うことについてお聞きします。【回答1つ】

1. ごみの分別の種類を増やす
2. ごみ袋を有料化する
3. ごみの分別や減量などの啓発を強化する
4. 生ごみのたい肥化など個々の減量への取組みを支援する
5. 排出者個々の意識を高める
6. わからない
7. その他 ()

4 町のごみ行政について

質問 24 ごみ減量・資源化を推進するためには、住民・事業者・町の三者の一体的な活動が重要です。そこでお聞きします。あなたは、ごみ問題やリサイクルに関するボランティア活動（団体）があれば、参加しますか。【回答1つ】

※ ここでいう事業者とは、全ての事業者を指します。

1. 現在、活動（参加）している
2. 活動（参加）したいと思っている
3. 参加してもよい
4. あまり参加したくない
5. 参加したくない
6. その他 ()

質問 25 ごみ減量・資源化を推進するためには、住民・事業者・町の三者が連携することで解決に近づくと考えています。そのために重要だと思われることについてお聞きします。【回答3つまで】

※ ここでいう事業者とは、ごみ問題やリサイクルに係る全ての事業者を指します。

1. 一体となって活動できる「場」
2. 活動や団体に対する「支援」
3. ごみ問題やリサイクルに関する「情報提供」
4. ごみ問題やリサイクルに関する「学習会」
5. ごみ問題やリサイクルに関する「イベント」
6. 住民と事業者が一体となるような「地域コミュニティ」
7. 行政の強い「リーダーシップ」
8. わからない
9. その他 ()

5 食品ロスの削減に関する取組み等について

質問 26 食べ残しや期限切れなどにより本来は食べられたのに廃棄される食品のことを「食品ロス」と言い、日本では年間472万トン（令和4年度）の食品ロスが発生していることをご存知でしたか。【回答1つ】

1. 「食品ロス」という言葉の意味と、多量に発生していることを知っている
2. 「食品ロス」という言葉の意味は知っているが、多量に発生していることは知らない
3. 「食品ロス」という言葉の意味は知らないが、多量に発生していることは知っている
4. 「食品ロス」という言葉の意味と多量に発生していることの両方を知らなかった

質問 27 ご家庭でどのような食品ロスが多く発生しますか。「5. その他」を選ばれた場合は（ ）に内容をご記入ください。【複数回答可】

1. 食べ残し
2. 賞味期限・消費期限が切れた食品
3. 過剰な除去（調理のときに、厚くむき過ぎた野菜の皮など）
4. 食品ロスは発生しない
5. その他（ ）

質問 28 食品ロス削減のために様々な取組みがありますが、ご家庭で実践している取組みはありますか。「8. その他」を選ばれた場合は（ ）に内容をご記入ください。【複数回答可】

1. 食品は計画的に必要な分だけ買っている
2. 外食時には、食べきれる量を注文している
3. 残った料理を別の料理に作り替えている（例：肉じゃがをカレーにリメイクする等）
4. 料理を作りすぎないようにしている
5. 野菜の皮など、食材をできる限り使うようにしている
6. 食品は、手前に並んでいるもの（期限の近いもの）から買うようにしている
7. 賞味期限と消費期限の違いを意識して、食品を使っている
8. その他（ ）

6 その他について

質問 29 ごみに限らず町からのお知らせは主にどのような媒体で確認しますか。

「7. その他」を選ばれた場合は（ ）に内容をご記入ください。【複数回答可】

1. ホームページ
2. 広報しまもと
3. しまもとタウンメール
4. 回覧板
5. facebook
6. LINE
7. その他（ ）

質問 30 ごみの減量・資源化に関し、ご意見等がありましたら自由にご記入ください。

ご協力いただきありがとうございました。